令和7年度 学校だより 第 22 号

## あかさか

おもいやりの心をもち お互いに高め合い たくましく生きる子ども



伊達市立大田小学校 文責:芳賀沼真由美 令和7年10月3日

## ☆★ 元気にあいさつしていますか? ☆★

「大田小学校の子どもたち、毎朝、元気にあいさつしてくれますよ!」「夏休み中、自転車で通り過ぎた大田小の子たちがあいさつしてくれました!」「大田小学校の子どもたちはあいさつがいいですね!」地域の方々からの嬉しいお知らせです。

始業式や終業式で、「家族や友だち、先生、地域の方に元気にあいさつしましょう。」と話しています。あいさつは人と人が仲よくなるための潤滑油のようなもので、あいさつをすることで、相手も好意的に接してくれるようになります。また、あいさつをすることで、自分自身も気持ちがスッキリして、元気になります。

社会でも基本のマナーとされるあいさつですが、実際、子どもたちはどのようにあいさつしているか、アンケートをとりました。

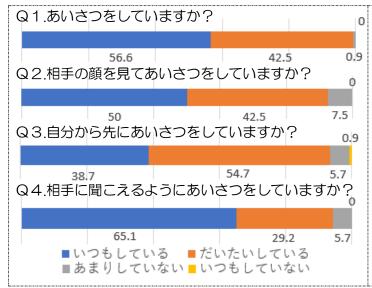
アンケート結果から、大田小学校の子どもたちの「あいさつ」はとても良い状況であることが分かります。「いつもしている」「だいたいしている」を合わせると、どの質問に対しても9割を超えています。質問によっては、「いつもしている」よりも「だいたいしている」の方が上回っている質問もありますが、今後「いつもしている」の割合が増えることを期待しています。







朝は忙しく、なかなかゆっくり会話することもできないと思いますが、ご家庭でも、「おはよう」「行ってきます」「行ってらっしゃい」など、明るいあいさつで子どもたちを送り出していただければ幸いです。元気なあいさつが飛び交う大田小をつくっていきたいと思いますので、保護者のみなさまもご協力をお願いいたします。



- Q5.あいさつをすると、どんな気持ちになりますか?
  - ○うれしい気持ちになる。○さわやか。
  - ○スッキリする。○楽しい気持ちになる。
  - ○いい気持ち、挨拶してくれてありがとう。
  - ○1日のはじまりだ。○今日もがんばろう。
  - ○いい気持ちになって気分が良くなる。
  - ○朝が来た!って感じ。○最高だぜー。
  - ○どちらともいい気持ちになる。
  - ○自分から挨拶して、相手も返してきたら、 うれしい気持ちになる。
  - ○挨拶した人と絆が深まる。
  - ○心がどんどん元気になっていく。
  - ○楽しくなってうれしくなって楽しくなる。



10月に入り、朝晩涼しくなってきました。季節の変わり目でもあり、発熱や咳、咽頭痛などのかぜ症状がみられる児童もいるようです。

1日から衣替えとなり、制服での登下校となっていますが、気温に応じて調整できるよう、長袖・長ズボンの運動着の準備も併せてよろしくお願いいたします。

